

日本代協 ニュース

INDEPENDENT INSURANCE

AGENT OF JAPAN INC.

< 発行者 > 一般社団法人 日本損害保険代理業協会 会長 岡部繁樹 東京都千代田区有楽町 1-12-1-321 TEL 03(3201)2745

日本代協ホームページ(URL) <http://www.nihondaikyo.or.jp>

平成 27 度 第 3 回理事会開催 ～ 7/10 理事会での主な報告・審議事項～

7 月 10 日(金)に日本代協理事会が開催され、下記事項が報告・審議されました。概要は次のとおりです。会議に先立ち、岡部会長より総会後の報告事項として、次の内容のご挨拶がありました。

政連活動として、鈴木馨祐議員と情報交換を行った。東洋経済社取材対応(生保損保特集)9 月末発刊予定。

JCM 石橋社長が来会された。コミコミ FLAT5 は我々の武器となる。自社経営にぜひ取り込んでいこう。損保 7 社・損保協会との懇談会を実施した。各損保から会員増強活動での九州ロードのような活動に関して、しっかりと地域の地ならしをしていただける旨約束ができた。

損保協会の新協会長である、あいおいニッセイ同和社の鈴木久仁社長がご挨拶に来会された。

【主な報告事項】

1. 損害保険トータルプランナー認定状況等

・損害保険トータルプランナーは 9,898 名の認定と増えてきたが、代理店検索機能への登載は 2,409 店と低調、教育委員を中心に展開している各代協の役員の登載確認も第二段階に入ってきている。またゴールドカードの保有状況も 2,755 名と大きく増えていない。

2. 代理店賠償「日本代協新プラン」の更新対応

・今年度のポリシーから、損害保険トータルプランナー割引を導入(1~2 名在籍で 10%引、3 名以上で 20%引)また、企業代理店等の要望に応え、高額補償プランも新設した。「従来型の基本補償プラン」と「高額補償プラン」の双方の加入はできないため、また、加入時の混乱を防ぐためパンフレットでは基本補償プラン(従来型)のみを案内し、高額補償プランは日本代協ホームページに掲載し、別途手続き等を案内する方式とする。

3. 第 35 次 P I A S 実施報告

・6/18~26 日に亘り、全国各地から 14 名(内女性 2 名)の参加者を得て実施された。その内、保険会社からは損保ジャパン日本興亜社の社員 1 名の参加があった。

・研修内容を変更し新しいプログラムであったが、参加者からは好評であった。また、最終日の IEA セミナー卒業式には、IEA 前々会長口ジャー・スミス氏も特別参加され、ジーナ・マギー IEA/CEO から各受講者に修了

証が手交され、同時に 35 周年記念のサプライズとして特別に置時計が全員にプレゼントされた。

4. 損保協会新体制

・平成 27 年度損保協会の新体制について報告があり、新会長(鈴木久仁あいおいニッセイ同和社社長)はじめ新役員の略歴が紹介された。併せて、協会長ステートメント(2015.6.30)の説明があった。当会としても、今後も更に同協会との関係構築を図っていく。

5. 懇談会実施報告等

・損保 7 社・損保協会ならびに業界紙懇談会の実施報告があった。主な内容は次の通り。

当会から損保 7 社に対し、会員増強・損害保険大学課程等の主要取組についての要請を行った後に、各社から取組状況報告があり、その後意見交換を行った。

・平成 27 年度第 1 回活力研の開催案内についての報告があった。主な内容は次の通り。

7/22(木) 15:00~17:45 日本代協会議室において、開催予定である。テーマは、前回からの継続として「代理店の一人当たり生産性の向上のために、代理店は何をするのか、保険会社は何をするのか」である。

【主な審議事項】

1. 表彰者選考会議構成員の委嘱

・対象年度：平成 26 年度表彰者選考会議構成員 高梨重勝(副会長) 津田文雄(理事) 小澤正志(理事) 山口史朗(理事・委員長) 野元敏昭(専務理事)

・会議開催日程：9 月 10 日(木) 11:30~12:30

2. 代協正会員実態調査の実施(野村総研と協議中)

・代協正会員実態調査の今年度の実施について提案があり、協力支援をいただく野村総研と調査項目等について詰めることで承認された。

・実態調査の実施については事業計画にて既に承認されているが、詳細調査・報告項目については、野村総研と協議を重ねて、調査表(案)を策定する予定である。

3. 平成 27 年度広報・情宣活動

・広報委員会 磯委員長より、TV 媒体等を活用した PR 企画案の提案があり、電通の企画案である「BS 放送 30 分番組：幸せの鍵お持ちですか？」の PR 企画を採用することが承認された。

4. 各代協における副会長の任期限度の取扱い

現存の連続 3 期限度の共通規定を残すこと（変更しないこと）が承認された。

標準定款第 21 条第 1 項 = 但書 =

『ただし、重任を妨げないが、会長及び副会長のそれぞれの任期は 3 期を限度とする。』

<平成 27 度>

第 5 回 コンベンション実施要領決定！！

実施日：平成 27 年 11 月 13 日(金)12:30 式典・懇親会
翌日 11 月 14 日(土)分科会～12:00

場所：東京(ホテルグランパシフィック LE DAIBA)

(初日のみ = 会場をお台場に変更)

テーマ：「代理店のマネジメントのあり方を考える」

～個人の能力を引き出し、組織の力を高める～

基調講演講師：タイトル「信念のリーダーシップ、勝てる組織をどうつくるか」(仮)

講師：岡田 武史氏(元日本代表サッカー監督 FC 今治運営 (株)今治・夢スポーツ代表取締役)

開催内容：2 日間 3 部構成・参加人数は昨年より若干増

懇親会の部：初日 17:30～ (昨年から 30 分繰り上げ)

@ホテルグランパシフィック LE DAIBA(式典と同じ)

分科会の部：11 月 14 日(土)10:00～12:00

@損保会館会議室・(神田淡路町)ホテル聚楽

代理店賠償“日本代協新プラン”募集開始

～加入率 100%を目指して～

代理店賠償“日本代協新プラン”は、来る 10 月 1 日が満期となります。募集期間は 8 月 15 日～9 月 4 日の 22 日間です。同プランは、万一の場合に備える代理店経営の「プロテクター」として必須の備えとなっております。併せて、幅広い補償内容と低廉な保険料で代協正会員の方にとって加入しやすい会員専用の団体保険制度です。7 月 1 日現在、加入率は 84.9% (対前年比 1.0%増) と最高値更新中です。本年度も、保険業界唯一の団体契約として加入率 100% (別個登録店を除く) を目指して取り組みますので、各代協における加入推進を何卒よろしく願いいたします。

2015 年度変更点

(1) トータルプランナー割引 新設

(認定保険代理士割引は廃止)

(2) 高額補償プラン 新設 (支払限度額 3 億円・免責額エクセス方式で 100 万円)

8 月中旬(お盆明け)頃に新規案内、継続書類を一括送付いたします。未加入の代協正会員へのお奨めと、正会員増強の手段の一つとして、活用をお願いいたします。

ご加入にあたって、留意いただき事項

代理店賠償における勤務型代理店等の取扱い

三者間契約スキームを採用した勤務型代理店・被統括代理店等は統括代理店の募集人と定義し、統括代理店を通じて加入することになりますので、ご注意ください。
(勤務型代理店等が単独で加入することはできない)

代協別・正会員増強目標が確定

H27.3 月末：専業代理店数確定・組織率 39.6%

代 協	専業代理店 実在数 (A)	正会員数 (B)	組織率 (B)/(A)	増強目標 確定
北海道	1,520	589	38.8%	636
青 森	419	130	31.0%	138
岩 手	329	108	32.8%	117
秋 田	290	102	35.2%	110
宮 城	680	242	35.6%	258
やまがた	290	157	54.1%	166
福 島	547	253	46.3%	268
新 潟	581	185	31.8%	200
長 野	549	224	40.8%	242
群 馬	582	247	42.4%	262
栃 木	556	130	23.4%	140
茨 城	757	234	30.9%	253
埼 玉	1,319	385	29.2%	416
千 葉	1,366	385	28.2%	416
神奈川	1,520	460	30.3%	490
山 梨	236	122	51.7%	127
東 京	2,916	888	30.5%	959
静 岡	1,014	274	27.0%	296
愛 知	1,589	578	36.4%	624
岐 阜	533	224	42.0%	240
三 重	512	218	42.6%	231
富 山	296	148	50.0%	157
石 川	297	170	57.2%	175
福 井	234	133	56.8%	138
滋 賀	244	127	52.0%	132
京 都	586	352	60.1%	366
奈 良	271	134	49.4%	142
大 阪	1,781	929	52.2%	985
兵 庫	996	267	26.8%	289
和歌山	290	191	65.9%	199
岡 山	516	345	66.9%	366
鳥 取	170	113	66.5%	118
島 根	177	59	33.3%	71
広 島	656	236	36.0%	251
山 口	358	168	46.9%	178
徳 島	222	115	51.8%	122
香 川	226	145	64.2%	151
愛 媛	365	146	40.0%	155
高 知	195	118	60.5%	123
福 岡	1,342	560	41.7%	575
大 分	328	150	45.7%	156
佐 賀	202	113	55.9%	118
長 崎	324	177	54.6%	184
宮 崎	294	161	54.8%	171
熊 本	435	245	56.3%	255
鹿児島	396	171	43.2%	178
沖 縄	397	150	37.8%	160
全国 合計	29,703	11,758	39.6%	12,504